



交通事故のない明るい1年を！



これからの時期は、寒さも厳しく、冬型の交通事故が増加します。

一人ひとりが交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーを実践し、交通事故のない明るい年にしましょう。

ドライバーの皆さんへ

- 住宅地や学校の近くなどの道路脇に雪山がある場合は、その陰から横断してくる歩行者に備えた運転をしましょう。
- シートベルトはもしもの時の命綱です。「近所までだから」、「慣れている道だから」と油断せずシートベルトを必ず着用しましょう。
- 飲酒運転は重大な犯罪です。飲酒が予想される場所には車で出掛けないようにしましょう。
- 「疲れ」を感じたときは、運転を中止し、居眠りやうっかりぼんやり運転による交通事故を防止しましょう。

歩行者の皆さんへ

- 夜間に外出するときは、明るい色の服装と夜行反射材を着用しましょう。
- 道路を横断しようとしている子どもや高齢者を見かけたときは、積極的に声をかけるなど、安全に誘導してあげましょう。
- 道路やその付近で遊ぶ子どもを見かけたときは、安全な場所で遊ぶように声をかけ、子どもを交通事故から守りましょう。
- 歩道を歩いていても雪山の陰から急に車が出てくるかもしれません。交差点などでは必ず左右を確認しましょう。

子どもたちの安心・安全な携帯電話等のインターネット利用

近年、スマートフォン等を使用したオンラインゲームやSNSなどのコミュニティサイトの利用を発端として犯罪被害に遭う青少年が増加しています。また、インターネットの過度の利用により生活習慣に悪影響を及ぼす、いわゆる「ネット依存」が社会問題となっています。

保護者の皆さまにおいては、お子さまが安全に安心して携帯電話やスマートフォンを利用できるよう、フィルタリングサービスの利用を徹底するとともに、日頃からインターネットの危険性などについて家族で話し合い、深夜の時間帯は使用しないなどの家庭内のルール作りに努めましょう。

- ◆インターネットを介した犯罪や有害情報から子どもたちを守るため、保護者の皆さまが、インターネットの利用に潜む危険性を認識するとともに、ネット上に溢れる有害情報についてお理解を深めることが必要です。
- ◆お子さまにスマートフォンやタブレット等をもたせる時は、事前にインターネット利用に潜む危険性を子どもたちにしっかりと理解させ、特定の時間帯は使用しない、使用する際は居間で使用するなど、家庭内のルール作りに努めましょう。
- ◆携帯電話等の契約の際には、携帯電話事業者等が提供するフィルタリングサービスや無線LAN(Wi-Fi)接続に対応したフィルタリングソフトを利用し、インターネット上の有害情報へのアクセスや犯罪被害を予防しましょう。

